

GOT Mobile 機能(アンドン・リモコン)

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

サンプルのご利用について	2
目次	3
改訂履歴	4
1. 概要	5
2. システム構成	5
3. GOT について	5
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	5
3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定	6
3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定	6
3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定	6
4. 画面仕様	7
4.1 表示言語	7
4.2 画面一覧・遷移	7
4.3 画面説明	9
4.3.1 GOT 画面	9
4.3.1.1 メニュー (B-30001)	9
4.3.1.2 管理画面 (B-30002)	10
4.3.1.3 イベント履歴 (B-30002)	11
4.3.1.4 製品選択 (W-30001)	12
4.3.2 モバイル画面	13
4.3.2.1 メニュー (M-30001)	13
4.3.2.2 稼働状況 (M-30002)	14
4.3.2.3 生産状況 (M-30003)	15
4.3.2.4 イベント履歴 (M-30004)	16
4.3.2.5 リモコン (M-30100)	17
4.4 使用デバイス一覧	18
4.5 コメント一覧	19
4.6 スクリプト一覧	19
5. GOT Mobile 機能サンプル画面の流用について	22
5.1 接続認証設定の変更	22
5.2 HTTP 接続のポート No.	24
5.3 デバイス割り当て設定	24
5.4 リモコン画面	26

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2015/10	BCN-P5999-0602	初版

* 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

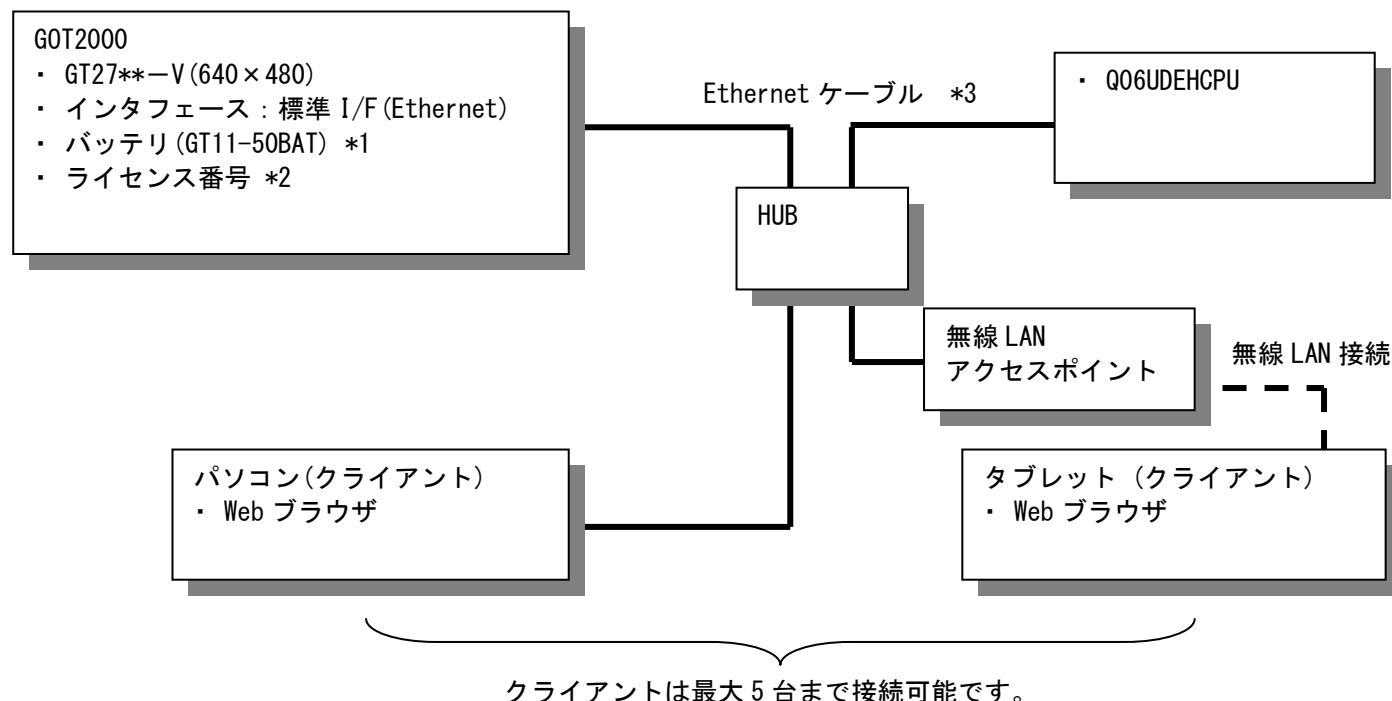
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2015/10	GOT Mobile-Andon_V_Ver1_J. GTX	1.144A	初版

* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT2000 (サーバ)とパソコン、スマートフォンまたはタブレット(クライアント)を Ethernet で接続し、GOT Mobile 機能を使用するサンプル作画データの説明書です。

2. システム構成



- *1 : バッテリは、SRAMユーザ領域のログインデータ・ユーザアラームデータの停電保持に使用しています。(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)
- *2 : GOT Mobile機能を使用するには、GOTにライセンス番号の登録が必要です。GOT Mobile機能については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。
ライセンス番号が未登録の場合、認証後の接続開始から30分間、GOT Mobile機能を試用できます。試用時には、クライアントの画面に「ライセンス未登録 お試し：残りxx分」と表示されます。
- *3 : ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (MELSEC), Q17nNC, CRnD-700, ゲートウェイ	
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国語(簡体)漢字
	GOT Mobile 機能		

3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

詳細設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT 標準 Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	

GOT 標準 Ethernet 設定

項目	設定値	備考
GOT 標準 Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスベアレント用ポート No.	5014	

3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD (P) V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP

3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

4. 画面仕様

4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 498~500 の列 No. 1~3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

4.2 画面一覧・遷移

4.2.1 GOT 画面



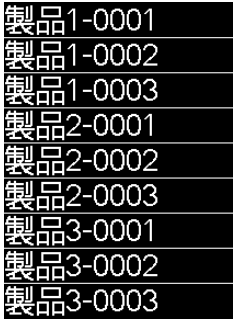
ベース画面 B-30001 : メニュー



ベース画面 B-30002 : 管理画面

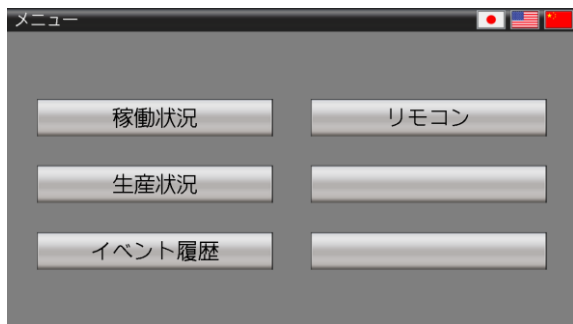


ベース画面 B-30003 : イベント履歴



ウィンドウ画面 W-30001 : 製品選択

4.2.2 モバイル画面



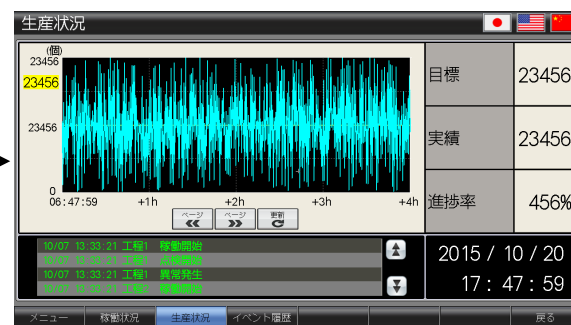
モバイル画面 M-30001 : メニュー



モバイル画面 M-30100 : リモコン



モバイル画面 M-30002 : 稼働状況



モバイル画面 M-30003 : 生産状況



モバイル画面 M-30004 : イベント履歴

4.3 画面説明

4.3.1 GOT 画面

4.3.1.1 メニュー(B-30001)



概要

メニュー画面です。

詳細

1. 管理画面に切り換えます。
2. イベント履歴画面に切り換えます。
3. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ GOT 起動時、プロジェクトスクリプトを使用して、ヒストリカルトレンドグラフの上限値に初期値を設定しています。詳細については、「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

4.3.1.2 管理画面(B-30002)



概要

各種設定をする画面です。また、生産状況をグラフでモニタします。

詳細

1. 製品名を選択します。タッチすると、製品選択ウィンドウを表示します。
2. 生産目標を設定します。
3. 生産状況をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
4. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
5. ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 更新 : 最新のデータを表示します。
6. 生産状況をクリアします。3秒長押しするとクリアします。
7. 各種機器設定をします。
8. 各種機器設定を反映します。
9. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
10. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
11. 前回表示していた画面に切り換えます。
12. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ 「目標」の数値入力にオブジェクトスクリプトを設定しています。詳細については、「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 各種機器設定に関しては、サンプルの動作には影響しません。任意のカスタマイズが可能です。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。



4.3.1.3 イベント履歴(B-30003)



概要

イベント履歴を表示する画面です。

詳細

1. 最新から 10 件分のイベントを表示します。
2. イベントをクリアします。3 秒長押しするとクリアします。
3. イベントの表示を操作します。
 : 上下にページスクロールします。
 : 上下に 1 行ずつスクロールします。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ イベントの表示には、ユーザアラーム表示機能を使用しています。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

4. 3. 1. 4 製品選択 (W-30001)



概要

生産対象の製品を選択する画面です。

詳細

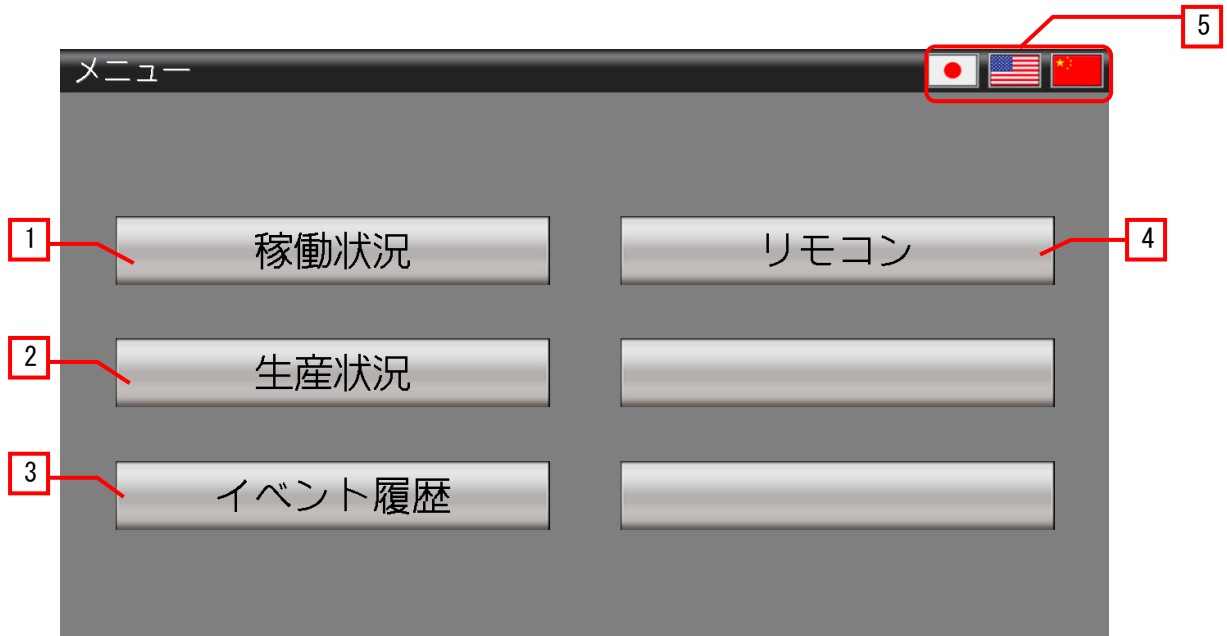
1. 製品名をタッチすると、生産対象の製品が選択され、ウィンドウが閉じます。

備考

4.3.2 モバイル画面

クライアントで表示するモバイル画面のフォントは、クライアントのフォントを使用するため、GT Designer3 上の表示とは異なります。また、クライアントの種類毎にフォントの表示が異なる場合があります。文字切れ等が発生した場合は、レイアウトの変更をしてください。

4.3.2.1 メニュー (M-30001)



概要

クライアントで表示するメニュー画面です。

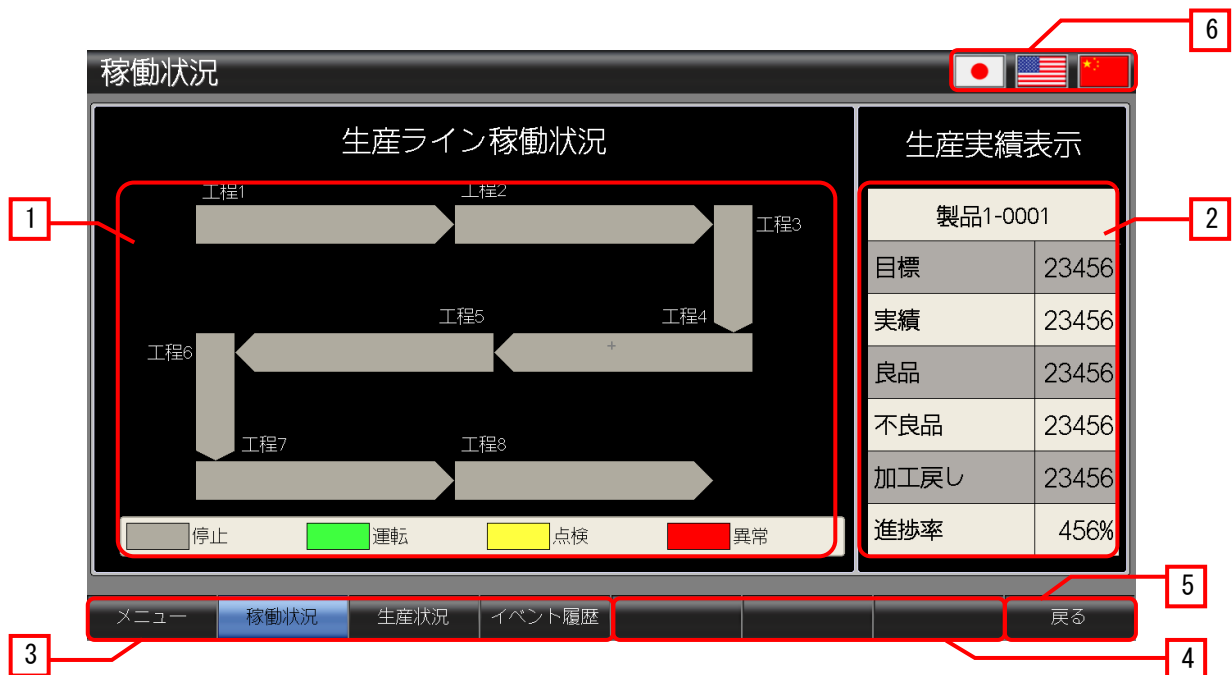
詳細

1. 稼働状況画面に切り換えます。
2. 生産状況画面に切り換えます。
3. イベント履歴画面に切り換えます。
4. リモコン画面に切り換えます。
5. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ モバイル画面は、クライアント専用のモニタ画面です。GOT では表示できません。
- ・ モバイル画面の画面切り換え、言語切り換えは、モバイル画面用の画面切り換えデバイス、言語切り換えデバイスを使用しています。GOT Mobile 機能の詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4. 3. 2. 2 稼働状況 (M-30002)



概要

生産ラインの稼働状況、生産実績を表示する画面です。

詳細

1. 各生産ラインの状態を表示します。
停止 (灰色) : 生産ラインが停止した状態です。
運転 (緑色) : 生産ラインが正常運転している状態です。
点検 (黄色) : 生産ラインの点検等をしている状態です。
異常 (赤色) : 生産ラインに異常が発生した状態です。
2. 生産実績を表示します。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ モバイル画面は、クライアント専用のモニタ画面です。GOT では表示できません。
- ・ モバイル画面の画面切り換え、言語切り換えは、モバイル画面用の画面切り換えデバイス、言語切り換えデバイスを使用しています。GOT Mobile 機能の詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.3.2.3 生産状況(M-30003)



概要

生産状況をグラフと数値で表示する画面です。イベント履歴、現在時刻也表示します。

詳細

1. 生産状況をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
2. ヒストリカルトレンドグラフの表示開始位置時刻を表示します。
3. ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 更新 : 最新のデータを表示します。
4. 最新から、4件分のイベントを表示します。
5. 生産実績を表示します。
6. イベントの表示を操作します。
 ▲ ▼ : 上下にページスクロールします。
7. 現在時刻を表示します。
8. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
9. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
10. 前回表示していた画面に切り換えます。
11. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ 現在時刻は、GOT の特殊レジスタをモニタし、数値表示で表示しています。
- ・ イベントの表示には、ユーザアラーム表示機能を使用しています。
- ・ モバイル画面は、クライアント専用のモニタ画面です。GOT では表示できません。
- ・ モバイル画面の画面切り換え、言語切り換えは、モバイル画面用の画面切り換えデバイス、言語切り換えデバイスを使用しています。GOT Mobile 機能の詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.3.2.4 イベント履歴 (M-30004)



概要

イベント履歴を表示する画面です。

詳細

1. 最新から 8 件分のイベントを表示します。
2. イベントの表示を操作します。
▲ ▼ : 上下にページスクロールします。
▲ ▼ : 上下に 1 行ずつスクロールします。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ イベントの表示には、ユーザアラーム表示機能を使用しています。
- ・ モバイル画面は、クライアント専用のモニタ画面です。GOT では表示できません。
- ・ モバイル画面の画面切り換え、言語切り換えは、モバイル画面用の画面切り換えデバイス、言語切り換えデバイスを使用しています。GOT Mobile 機能の詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.3.2.5 リモコン (M-30100)



概要

クライアントから、他クライアントの画面、言語を切り換える画面です。

詳細

1. 他クライアントの画面を稼働状況画面に切り換えます。
2. 他クライアントの画面を生産状況画面に切り換えます。
3. 他クライアントの画面をイベント履歴画面に切り換えます。
4. 他クライアントの表示言語を切り換えます。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

備考

- ・ リモコンの操作は、リモコン画面以外のモバイル画面を表示しているクライアントに対して有効になります。
- ・ 他クライアントの画面、言語切り換えは、GOT のプロジェクトスクリプトを使用しています。詳細については、「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ リモコン画面の流用方法については、「5.4 リモコン画面」を参照してください。
- ・ モバイル画面は、クライアント専用のモニタ画面です。GOT では表示できません。
- ・ モバイル画面の画面切り換え、言語切り換えは、モバイル画面用の画面切り換えデバイス、言語切り換えデバイスを使用しています。GOT Mobile 機能の詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	M0～M2	機器設定用デバイス
	M10	ユーザアラーム監視 バッファリングデータ消去トリガデバイス
	M11	ロギング バッファ履歴データ消去トリガ
	M12	ロギング バッファ履歴データ消去完了通知
	M100～M123	ユーザアラーム監視の使用デバイス(24点)、稼働状況表示用デバイス
ワード	D0～D5	生産実績用デバイス
	D10～D12	機器設定用デバイス

4.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	常時 ON
	GB61024～GB62303	VGB 割り当てデバイス(256点)
	GB63000	数値入力 書込み完了デバイス オブジェクトスクリプト起動トリガ
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60001	オーバーラップウィンドウ1画面切り換え
	GD60021	言語切り換えデバイス
	GD60022	システム言語切り換えデバイス
	GD61000～GD62279	VGD 割り当てデバイス(256点)
	GD63000～GD63003	ヒストリカルトレンドグラフ 表示開始位置時刻
	GD63010	ヒストリカルトレンドグラフ 上限値
	GS650～GS652	現在時刻
	TMP800～TMP801、 TMP810～TMP811、 TMP820～TMP822	スクリプト演算用

4.4.3 GOT Mobile 仮想デバイス *1

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	VGB0	リモコン 画面切り換えトリガ
	VGB1	リモコン 言語切り換えトリガ
ワード	VGD0	リモコン 切り換え先画面番号通知デバイス
	VGD1	リモコン 切り換え先列 No. 通知デバイス
	VGD2～VGD9	稼働状況表示用仮デバイス(8点)
	VGD10～VGD13	ヒストリカルトレンドグラフ 表示開始位置時刻
	VGD200	画面切り換えデバイス
	VGD201	言語切り換えデバイス
	VGD202	クライアント No. 通知デバイス

*1: GOT Mobile 仮想デバイスについては、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	ベース/ウィンドウ画面 No.
498	No. 1～9	B-30002、W-30001、M-30002
499	No. 1～24	B-30003、M-30003～30004 (ユーザアラーム監視 ID 30001)
500	No. 1	B-30001～30003、M-30001～30004
	No. 2	B-30001～30002
	No. 3	B-30001、B-30003、M-30001、M-30004、 M-30100
	No. 4	M-30001～30002、M-30100
	No. 5	M-30001、M-30003、M-30100
	No. 6	M-30001、M-30100
	No. 7	B-30002～30003、M-30002～30004、M-30100
	No. 8	B-30002～30003
	No. 9	B-30002～30003、M-3000～30004
	No. 10～11	M-30002～30004
	No. 201～213	M-30002
	No. 214	B-30002、M-30002
	No. 215～216	M-30002～30003
	No. 217～220	M-30002
	No. 301～303	B-30002、M-30003
	No. 501～505	M-30100
	No. 601～611	B-30002
	No. 612～613	B-30002～30003
	No. 614	B-30002

4.6 スクリプト一覧

4.6.1 プロジェクトスクリプト

スクリプト No.	30003	スクリプト名	Script30003
コメント	初期設定		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
//初期設定をします。 [w:GD63010] = 125; //ヒストリカルトレンドグラフの上限値の初期値を設定します。			
スクリプト No.	30001	スクリプト名	Script30001
コメント	クライアント画面リモート切り換え		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時
//リモコン画面からの操作で、クライアント画面の画面切り換えを行います。 [w:TMP0800] = 0; //切り換え元デバイスオフセット [w:TMP0801] = 0; //切り換え先デバイスオフセット <pre> while([w:TMP0800] < 1024) { //画面切り換え操作がされたかどうかをチェックします。 if([b:GB61024[w:TMP0800]] == ON) { //5 台すべてのクライアントに対して処理をします。 while([w:TMP0801] < 1024) { //表示している画面がリモコン画面以外のクライアントに対して操作します。 if([w:GD61200[w:TMP0801]] != 30100) </pre>			

```

    {
        [w:GD61200[w:TMP0801]] = [w:GD61000[w:TMP0800]]; //リモコン画面を表示していないクライアントに対し、画面切り換えをします。
    }
    [w:TMP0801] = [w:TMP0801] + 256; //オフセットを加算します。
}
[w:TMP0801] = 0; //オフセットをクリアします。
rst([b:GB61024[w:TMP0800]]); //切り換え元のトリガビットをリセットします。
}
[w:TMP0800] = [w:TMP0800] + 256; //次のクライアントのデバイスをチェックします。
}

```

スクリプト No.	30002	スクリプト名	Script30002
コメント	クライアント言語リモート切り換え		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時

//リモコン画面からの操作で、クライアント画面の言語切り換えを行います。

```

[w:TMP0810] = 0; //切り換え元デバイスオフセット
[w:TMP0811] = 0; //切り換え先デバイスオフセット

while([w:TMP0810] < 1024)
{
    //言語切り換え操作がされたかどうかをチェックします。
    if([b:GB61025[w:TMP0810]] == ON)
    {
        //5 台すべてのクライアントに対して処理をします。
        while([w:TMP0811] < 1024)
        {
            //表示している画面がリモコン画面以外のクライアントに対して操作します。
            if([w:GD61200[w:TMP0811]] != 30100)
            {
                [w:GD61201[w:TMP0811]] = [w:GD61001[w:TMP0810]]; //リモコン画面を表示していないクライアントに対し、言語切り換えをします。
            }
            [w:TMP0811] = [w:TMP0811] + 256; //オフセットを加算します。
        }
        [w:TMP0811] = 0; //オフセットをクリアします。
        rst([b:GB61025[w:TMP0810]]); //切り換え元のトリガビットをリセットします。
    }
    [w:TMP0810] = [w:TMP0810] + 256; //次のクライアントのデバイスをチェックします。
}

```

スクリプト No.	30004	スクリプト名	Script30004
コメント	GOT Mobile 仮想デバイスクリア		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時

//接続の切れたクライアントの、GOT Mobile 仮想デバイスをクリアします。

```

[w:TMP0820] = 0; //ワードデバイスのオフセットを初期化します。
[w:TMP0821] = 0; //初期化用の値を設定します。
[w:TMP0822] = 0; //ビットデバイスのオフセットを初期化します。

while([w:TMP0820] < 1024)
{
    //クライアント No. 通知デバイスが「0」の場合、そのクライアントの GOT Mobile 仮想デバイスに
    //割り当てられたデバイスをクリアします。
    if([w:GD61202[w:TMP0820]] == 0)
    {

```

```

    fmov([w:TMP0821], [w:GD61000[w:TMP0820]], 256); //GOT Mobile 仮想デバイスに割り当てられたワ
ードデバイスをクリアします。
    fmov([w:TMP0821], [w:GB61024[w:TMP0822]], 16); //GOT Mobile 仮想デバイスに割り当てられたビット
デバイスをクリアします。
}
[w:TMP0820] = [w:TMP0820] + 256; //ワードデバイスのオフセットを加算します。
[w:TMP0822] = [w:TMP0822] + 16; //ビットデバイスのオフセットを加算します。
}

```

4.6.2 画面スクリプト

未使用

4.6.3 オブジェクトスクリプト

ベース画面 30002

オブジェクト	数値入力(入力)	オブジェクト ID *1	20064
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	ON 中 GB63000
//ヒストリカルトレンドグラフの上限値を設定します。			
[w:GD63010] = [w:D1] * 1.25; //目標の 125%をヒストリカルトレンドグラフの上限値にします。			

*1 オブジェクト ID は画面流用時に変更される場合があります。

5. GOT Mobile 機能サンプル画面の流用について

5.1 接続認証設定の変更

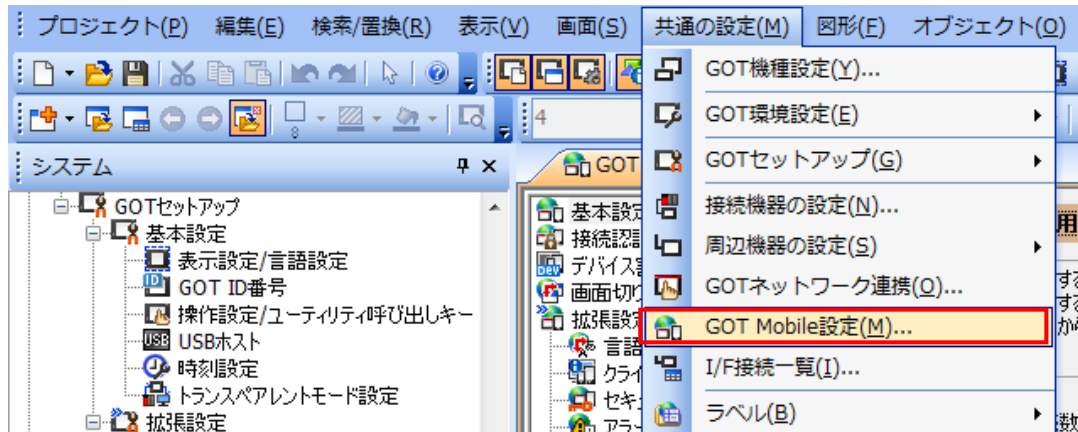
GOT Mobile 機能の接続認証設定において、オペレータ名、パスワードを下記のように設定しています。

オペレータ名 : GOT2000

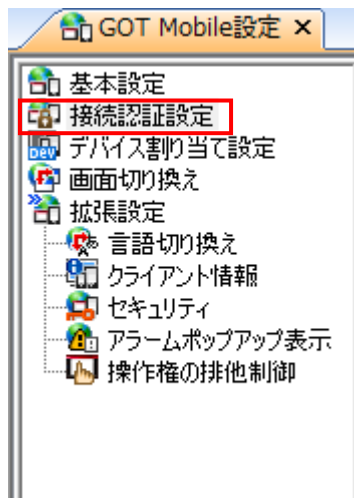
パスワード : GOT2000

ご利用になる際は、オペレータ名、パスワードを以下の手順で変更してください。

- (1) [共通の設定]-[GOT Mobile 設定]を選択します。



- (2) [接続認証設定]を選択します。



(3) 任意のオペレータ名、パスワードに変更し、[OK]をクリックします。

GOT Mobile設定

接続認証設定

GOT Mobile機能におけるサーバクライアント間接続時の認証方法を設定します。
オペレータ認証を使用するためには、GOT環境設定のセキュリティ認証方式を
オペレータ認証に設定する必要があります。

GOT Mobile認証方式(G):

☒ GOT Mobile専用認証 ☐ オペレータ認証

☒ 管理オペレータを使用する(Q)

オペレータ名(P): Administrator

パスワード(R):

☐ ゲストオペレータを使用する(E)

オペレータ名(I): Guest

パスワード(W):

管理オペレータとゲストオペレータについて

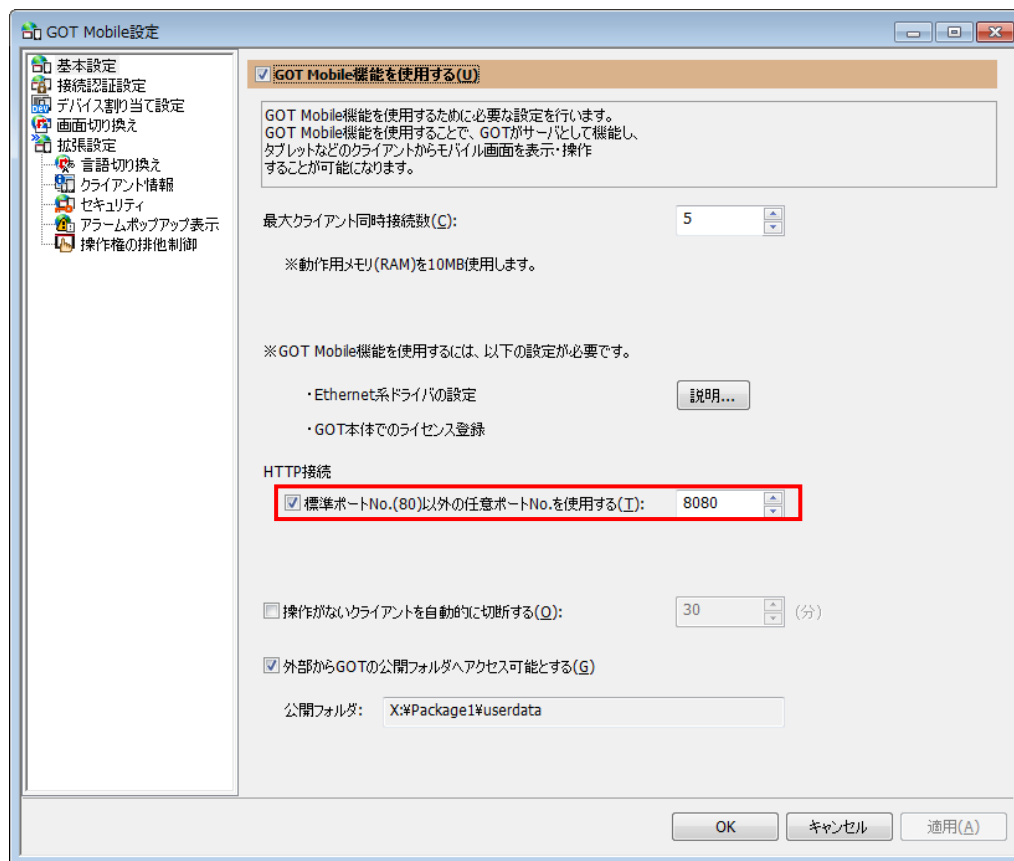
[操作権の排他制御対象とする]が有効なモバイル画面に対して
操作するには操作権の取得が必要です。
管理オペレータは操作権を取得することができますが、
ゲストオペレータは操作権を取得することができません。

OK キャンセル 適用(A)

5.2 HTTP 接続のポート No.

HTTP 接続ポート No. のデフォルト設定は標準ポート No. 「80」ですが、サンプルでは他アプリケーションへの影響を考慮し「8080」で設定しています。任意のポート No. に変更する際には、「1024」～「65535」の範囲で設定してください。

[標準ポート No. (80) 以外の任意ポート No. を使用する]のチェックを外すと、ポート No. 「80」で通信します。



5.3 デバイス割り当て設定

GOT からモバイル画面の GOT Mobile 仮想デバイス进行操作する際には、[デバイス割り当て設定]で設定した GOT の内部デバイスを使用します。GOT Mobile 仮想デバイスと GOT の内部デバイスの割り当てについては、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

サンプルでは、モバイル画面 M-30100: リモコンと GOT のプロジェクトスクリプトを組み合わせ、他クライアントのモバイル画面を切り換える機能を実現しています。詳細は、「5.4 リモコン画面」を参照してください。

下記の GOT Mobile 仮想デバイス、または[デバイス割り当て設定]を変更した場合、対応する GOT の内部デバイスも合わせて変更してください。

タイプ	GOT Mobile 仮想 デバイス番号	GOT の内部デバイス 番号 *1	用途
ビット	VGB0	GB61024	リモコン 画面切り換えトリガ
	VGB1	GB61025	リモコン 言語切り換えトリガ
ワード	VGD0	GD61000	リモコン 切り換え先画面番号通知 デバイス
	VGD1	GD61001	リモコン 切り換え先列 No. 通知 デバイス
	VGD200	GD61200	画面切り換えデバイス
	VGD201	GD61201	言語切り換えデバイス

*1 : 各クライアントのGOT Mobile仮想デバイス番号に対応するGOTの内部デバイス番号は、下記の計算で求めることができます。

各クライアントの内部デバイス番号 = 割り当て先頭デバイス + GOT Mobile 仮想デバイス番号
+ ((クライアント No. - 1) * 割り当て点数)

例 : GOT からクライアント No. 2 の GOT Mobile 仮想デバイス「VGD200」を操作する場合

割り当て先頭デバイス = 「GD61000」

GOT Mobile 仮想デバイス番号 = 「VGD200」

クライアント No. = 2

割り当て点数 = 256

$61000 + 200 + ((2 - 1) * 256) = 61456$

GOT から内部デバイス「GD61456」の値を操作することで、クライアント No. 2 の GOT Mobile 仮想デバイス「VGD200」を操作することができます。

5.4 リモコン画面

5.4.1 リモコンの動作

リモコンを操作することによって、モバイル画面 M-30100 : リモコン以外の画面を表示しているクライアントの画面、表示言語を切り換えることができます。



モバイル画面 M-30100 : リモコンから、モバイル画面 M-30002 : 稼働状況の表示を指示します。

クライアント 1

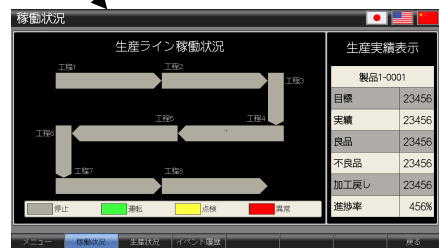


GOT のプロジェクトスクリプトで、他クライアントへモバイル画面 M-30002 : 稼働状況を表示するよう、通知します。

GOT



クライアント 2



クライアント 3

モバイル画面 M-30100 : リモコン以外を表示しているクライアントの画面が、モバイル画面 M-30002 : 稼働状況に切り換わります。

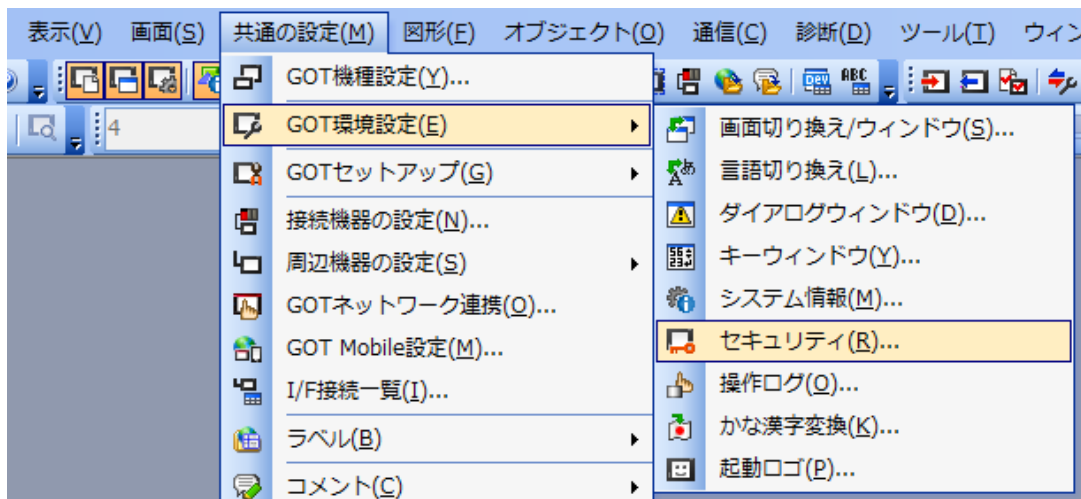
5.4.2 リモコン画面流用時の注意

リモコンの操作は、他クライアントに影響します。流用する場合には、特定のユーザのみが操作できるよう、考慮した画面設計をしてください。

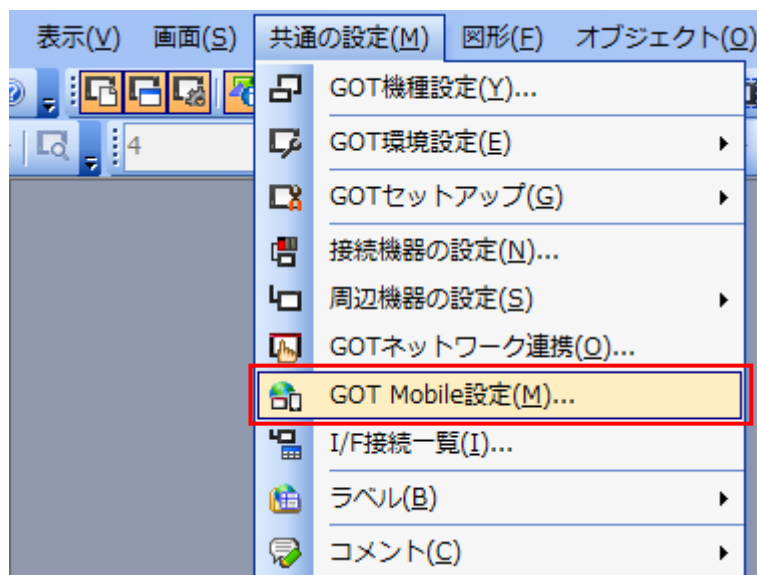
例：GOT Mobile 機能の[セキュリティ]に[レベル認証]を使用して、特定のユーザのみがモバイル画面 M-30100 : リモコンを表示できるようにする場合 *1

*1：GOT Mobile 機能のセキュリティ機能については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

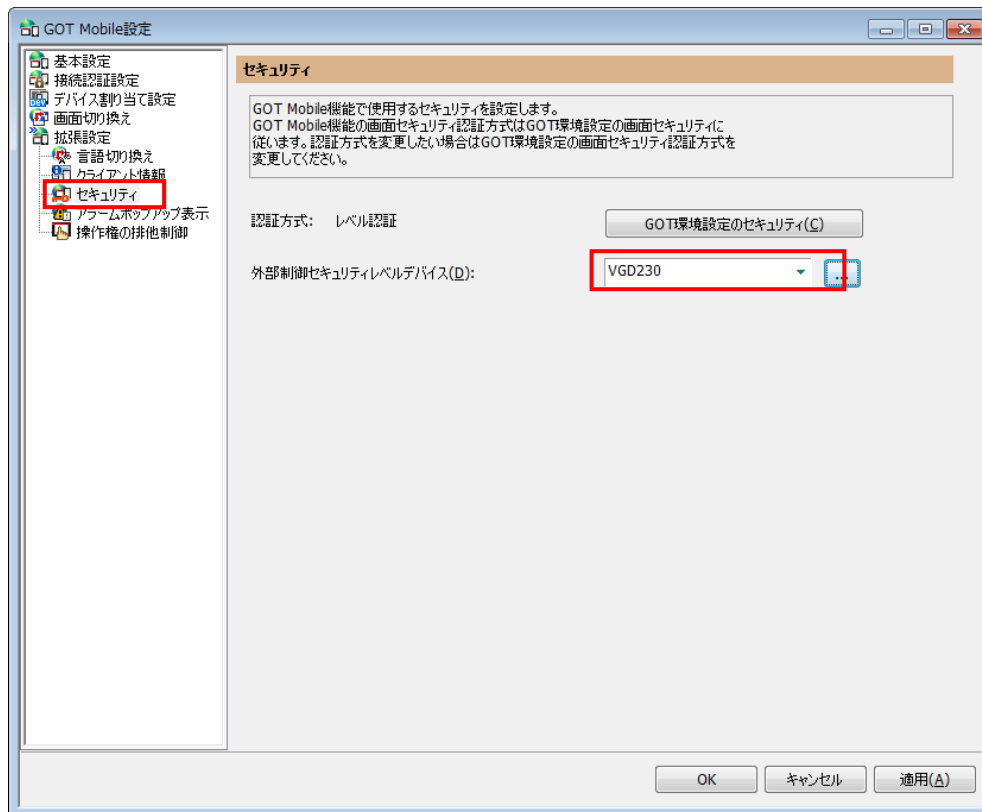
(1) [共通の設定]-[GOT 環境設定]-[セキュリティ]から、[レベル認証]を設定してください。設定については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。



(2) [共通の設定]-[GOT Mobile 設定]を選択します。

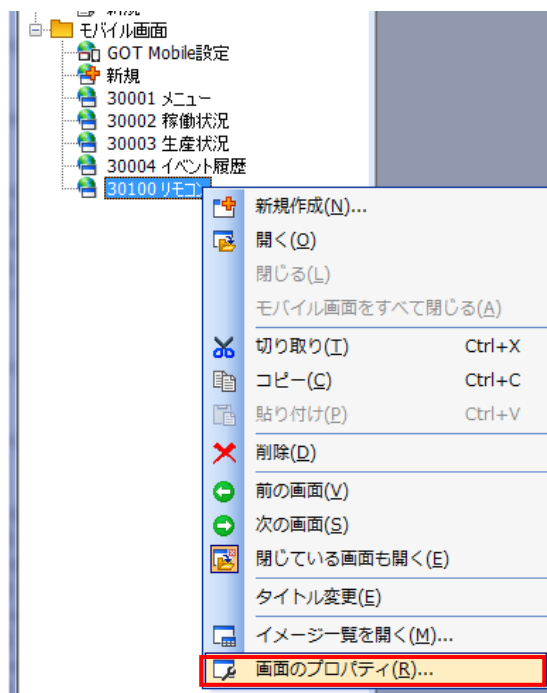


(3) [GOT Mobile 設定]の[拡張設定]-[セキュリティ]を選択します。クライアントごとに、異なるセキュリティレベルを使用するため、[外部認証セキュリティレベルデバイス]に任意の GOT Mobile 仮想デバイスを設定し、[OK]をクリックします。

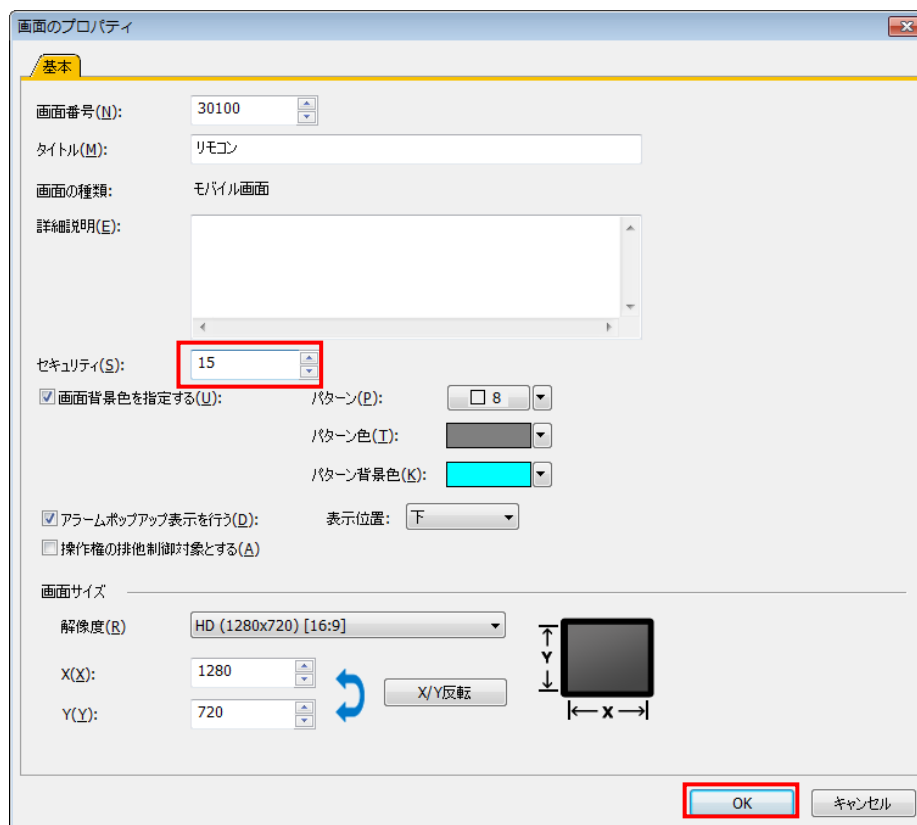


(4) モバイル画面 M-30100 : リモコンに[セキュリティ]を設定します。

1. [モバイル画面]-[30100 リモコン]を選択し、右クリックします。メニューから[画面のプロパティ]を選択します。



2. [画面のプロパティ]から、手順(1)の[レベル認証]で選択した[レベル]に設定し、[OK]をクリックします。



(5) モバイル画面 M-30100：リモコンから画面を切り換える際に、セキュリティレベルをクリアする設定をします。画面右下の「戻る」スイッチに下記の設定をしてください。

